

# 令和5年度 経営継承・発展等支援事業 要望調査票

## 1 事業取組者情報

住所	〒 - 松本市
氏名（又は法人等名）	
電話番号	携帯 - - 固定 - -
メールアドレス	

## 2 経営継承・発展等支援事業 補助要件チェックリスト

※以下の申請要件をすべて満たしている必要があります。要件を確認しチェックしてください。

	要 件	該当する	応募までに 該当予定
1	<p><u>令和4年1月1日以降</u>に中心経営体等（※1）である先代事業者からその経営に関する主宰権の移譲を受けている。（法人：当該法人の経営の主宰権を先代経営者から後継者に移譲している）</p> <p style="text-align: center;">↓ 記入してください</p> <p>事業継承日（＝開業届出書の開業日）      令和 年 月 日</p>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2	1の主宰権の移譲に際して、生産基盤や経営規模が著しく縮小していない。	<input type="checkbox"/>	/
3	青色申告者である。（※2）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4	家族農業経営である場合にあっては、家族経営協定を書面で締結している。 ※継承前に締結の場合は、応募前に内容を更新する必要があります。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
5	地域の農地等を引き受けるなど地域農業の維持・発展に貢献する強い意志を有している。	<input type="checkbox"/>	/
6	1の主宰権の移譲を受けた日より前に農業経営を主宰していない。	<input type="checkbox"/>	/

※1 人・農地プランに位置付けられている者、認定農業者、認定新規就農者など

※2 承認申請中も含む。経営発展計画の提出時に後継者名義の開業届と青色申告承認申請書、先代事業者の廃業届や青色申告決算書などの提出が必要

## 3 経営発展の取組み内容

(1) 取組みを検討される内容すべてに○をつけてください。（①～⑤はポイント加算対象）

①法人化   ②新たな品種・作物・部門の導入   ③認証の取得   ④データ活用経営 ⑤就業規則の策定   ⑥経営管理の高度化   ⑦就業環境の改善   ⑧外部研修の受講   ⑨販路開拓 ⑩新商品開発   ⑪省力化・業務の効率化、品質の向上   ⑫規格等の改善   ⑬防災・減災の導入
--

(2) 上記取組みのために活用する補助対象経費すべてに○をし、必要予定経費を記入してください。

専門家謝金・旅費   研修費   旅費   機械装置等費※3   広報費   展示会等出展費 開発・取得費   雑役務費   借料   設備処分費   委託費   外注費
--

●必要予定経費 \_\_\_\_\_ 円

※3 単なる取替更新（同機種、同性能）の機械装置等の購入は、継承した農業経営を発展させ、成果目標を達成することに資する取組に該当しないため、補助対象になりません。